

## 【NEWS RELEASE】

2020年7月10日

SMBC日興証券株式会社

日本アコモデーションファンド投資法人のグリーンボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、日本アコモデーションファンド投資法人(執行役員:池田 孝、本社所在地:東京都中央区、以下「本投資法人」)が発行するグリーンボンド(以下「本グリーンボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント<sup>\*1</sup>を務めることになりましたのでお知らせいたします。

本投資法人は、主として居住及び宿泊の用に供され、または供されることが可能な不動産と定義する「アコモデーション資産」を投資対象とし、三井不動産株式会社をスポンサーとする J-REIT です。投資主価値の最大化を目的とし、中長期的な観点から安定的な収益の確保と着実な運用資産の成長を目指すことを基本方針としており、総合ディベロッパーとして数多くの開発・運営実績を持つ三井不動産グループのバリューチェーンを最大限活用しながら、高品質なポートフォリオ・運用体制を実現しています。

本投資法人は、環境や社会への配慮等を始めとしたサステナビリティに関する取り組みが資産運用業務における重要な課題であるとの認識に基づき、省エネルギーと CO2 排出削減の推進のほか、環境・社会への配慮がなされた不動産に対する環境認証の取得を積極的に進めています。今般、サステナビリティに関する取り組みをより一層推進すると共に、ESG 投融資に関心を持つ投資家層の拡大を通じた資金調達基盤の強化を目指すためにグリーンボンドを発行しました。本グリーンボンドの発行による調達資金は、環境・社会への配慮がなされた不動産である「パークキューブ目黒タワー」の取得に要した借入金の返済資金に充当する予定です。「パークキューブ目黒タワー」は「DBJ Green Building 認証」<sup>\*\*2</sup>において4つ星評価を取得しています。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESG の推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及び SDGs ファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本における ESG 投資、ESG をテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社は SDGs の掲げる「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

- ※ 1 グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。
- ※ 2 株式会社日本政策投資銀行(DBJ)が独自に開発した総合スコアリングモデルを利用し、環境・社会への配慮がなされた不動産(Green Building)を対象に、5段階の評価ランク(1つ星~5つ星)に基づく認証をDBJが行うものです。

**【今回発行される日本アコモデーションファンド投資法人第3・4回無担保投資法人債(グリーンボンド)の概要】**

名称	日本アコモデーションファンド投資法人第3・4回無担保投資法人債 (特定投資法人債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)	
回号	第3回	第4回
年限	5年	10年
利率	0.260%	0.520%
発行額	40億円	
	20億円	20億円
条件決定日	2020年7月10日	
払込日	2020年7月16日	
償還日	2025年7月16日	2030年7月16日
取得格付	AA-(R&I)	
JCRグリーンファイナンス・ フレームワーク評価	Green 1(F)(最上位評価)	
グリーンボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社	

以上